

事務事業マネジメントシート(平成22年度実績と平成23年度計画)

平成23年10月19日更新

事務事業名	農業集落排水施設及びマンホールポンプ場維持管理事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input checked="" type="checkbox"/> 集中改革プラン関連
総合計画体系	政策	2	緑豊かな環境と共生するまちづくり		所属部	水道局	課長名 久留 伸二
	施策	10	水環境の保全		所属課	上下水道課	担当者名 酒巻 将之
	基本事業	28	水質の浄化		所属班	管理工務班	(内線) 1177
予算科目	会計	款	項	目	事業連番	法令根拠	市農業集落排水処理施設条例、同規則、浄化槽法、水質汚濁防止法
	農集	1	1	2	10253		成果優先度評価結果 コスト削減優先度評価結果
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 22年度で終了 <input type="checkbox"/> 22年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)	

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	<ul style="list-style-type: none"> <li>西合志地域において、公共下水道区域及び特定環境保全公共下水道区域以外の地域で、農業集落排水事業計画により、平成10、11年に農業集落排水処理施設(蘇水苑、清流館)及びマンホールポンプ場が建設され、平成12年の供用開始により始まった事業であり、農業集落排水処理施設(蘇水苑、清流館)及びマンホールポンプ場の適切な運転管理、機能保持に必要な処置を施す事業である。供用開始から10年を経過し、老朽化が見受けられ、5年前と比べ補修箇所が多少増えてきている。</li> <li>適切な運転管理及び保守点検を行うため、業務委託を行う。</li> <li>消耗品、医薬材料、原材料、燃料の適宜調達を行う。</li> <li>維持管理及び運転状況を確認し指示及び指導を行う。</li> <li>浄化槽法に基づく法定検査への対応を行う。</li> <li>設備及び機器の維持管理、運転に必要な補修対応を行う。</li> </ul>
【業務の流れ】	①故障報告受付事務②現地調査(緊急であるかの判断)③補修工事契約事務④現地打合せ⑤竣工検査事務⑥支払事務・維持管理運転委託事務
【主な予算費目】	需用費(消耗品費、光熱水費、施設修繕料、医薬材料費)、役務費、委託料、工事請負費
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	特になし

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	新規・拡充区分
① 手段(主な活動) 22年度実績(22年度に行った主な活動)(DO)	23年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
農業集落排水処理施設の「蘇水苑」「清流館」及びマンホールポンプ施設の機能を保持するため、業務委託により適切な運転管理、保守、点検を行った。また、各設備の故障や劣化に対し、適切な改善策を決定し優先度を判断して効率的かつ的確な修繕を行った。	農業集落排水処理施設の「蘇水苑」「清流館」及びマンホールポンプ施設の機能を保持するため、業務委託により適切な運転管理、保守、点検を行う。また、各設備の故障や劣化に対し、適切な改善策を決定し優先度を判断して効率的かつ的確な修繕を行う。
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 予算の主な増減の理由
→ ア 保守点検、委託の件数	件
→ イ 補修件数	件
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	② 対象指標(対象の大きさを表す指標)
終末処理場、ポンプ場	(単位)
	→ ア 浄化センターの箇所数
	→ イ マンホールポンプ場の箇所数
	箇所
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)
施設の維持に支障無く稼働できる。	(単位)
	→ ア 不具合やトラブルの発生件数
	→ イ 不具合やトラブルへの対応率
	件
	%
*③成果指標設定の理由と23年度目標値設定の根拠	
農集施設維持のために、不具合やトラブルの発生を点検等により未然に防ぎ、不慮の発生時には的確な対応にて管理する。	

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	20年度実績(決算)	21年度実績(決算)	22年度目標(当初予算)	22年度実績(決算)	23年度目標(当初予算)	24年度予定	25年度見込	総トータルコスト 全体計画 ~ 年度  (期間限定複数年度のみ記載)  0
① 活動指標	ア 件	件	3	3	3	3	3	3	3	
	イ 件	件	3	4	5	8	6	7	8	
② 対象指標	ア 箇所	箇所	2	2	2	2	2	2	2	
	イ 箇所	箇所	8	8	8	8	8	8	8	
③ 成果指標	ア 件	件	3	4	5	8	6	7	8	
	イ %	%	100	100	100	100	100	100	100	
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円	16,463	17,300	17,510	17,349	17,528	17,600	17,700
		繰入金	千円							
	一般財源	千円	6,593	5,695	7,702	6,218	7,590	7,600	7,700	
人件費	(A) 事業費計	千円	23,056	22,995	25,212	23,567	25,118	25,200	25,400	
	(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	
	(A)のうち時間外、特数	千円	0	0	0	0	0	0	0	
人件費	正規職員従事人数	人	7	7	7	5	7	7	7	
	延べ業務時間	時間	535	535	535	493	535	535	535	
(B) 人件費計		千円	2,140	2,129	2,129	2,031	2,204	0	0	
トータルコスト(A)+(B)		千円	25,196	25,124	27,341	25,598	27,322	25,200	25,400	

事務事業名	農業集落排水施設及びマンホールポンプ場維持管理事業	所属部	水道局	所属課	上下水道課
-------	---------------------------	-----	-----	-----	-------

2 評価の部 (SEE)  
 \*原則は22年度の後評価、ただし複数年度事業は22年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①22年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】
	②23年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 点検等による施設の状況を把握しているため、現時点での対応予定はできている。
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになっていないか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 老朽化した施設の改築を年次計画をたて実施することにより、トラブルの発生や補修箇所を減少させ、円滑な維持管理につなげているが、施設の機能が保持されることが成果であり、向上の余地はない。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 当処理区に限られた維持管理業務であるため、統廃合・連携はできない。
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 平成21年度実施の包括的民間委託導入検討結果により判断する。
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 平成21年度実施の包括的民間委託導入検討結果により判断する。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 受益者より使用料を応分負担して頂いているので適切である。
	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 市に代わる事業体がないため。

3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

緊急を要する修繕等、急な故障にも適切に対応でき下水道の維持に支障なく管理できた。特殊な設備が多いため、故障の件数減少のためにも専門業者による点検範囲を再度検討したい。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (PLAN)

(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案) ・ ・ ・ 複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない) 緊急を要する修繕等、急な故障にも適切に対応でき、機能保持ができた。特殊な設備が多いため、故障の件数減少のためにも専門業者による点検範囲を再度検討し、長期的な視点でライフサイクルコスト(LCC)の最小化をめざした維持管理に努める。	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					

(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策  
 ・故障や機械事故等による機能停止に至ることなく、補修及び修繕を行なうためには、必要額の予算が確保されることが課題である。  
 ・成課向上余地のない維持管理事業であるが、ほぼ定格の維持費である電気料を、本事業の運転管理の中で生み出すことの検討を行ないたい。⇒太陽光発電設備の設置等、事業費を確保することが課題である。  
 ・農業集落排水施設のうち、蘇水苑については、地震や台風による災害及び設備事故等による停電に対し、建設当初から自家発電設備が未設置で、外からの機械借用による電気の受電機能がなく、停電時は別途ポンプ設備及び発電機設備を搬入しバキューム車等による汚水搬出となるため、他の下水道施設と同様に、停電時に最低限の対応ができるよう施設の改善、改築を行なう必要がある。⇒事業費の確保が課題である。